

# 東北日日新聞

本誌は毎月一日発行され、毎月三回増刊される。発行所は仙台市大町二丁目。電話二二二二番。代金は一円。郵送料は別。印刷所は仙台市大町二丁目。電話二二二二番。

## 平職業紹介所

### 炭礦休山で大繁忙

酷暑の折から懸命の活動  
七月中の成績は良好

平職業紹介所の七月中におこなつてゐるが一方三井炭の職業紹介成績は求人男礦の休山その他事業縮小に二十七名、女六名、求職男より失業者が昨今では一日七十九名、女九名その内就五六十名に達してをり同所職したる男二十八名女七名は繁盛を極め酷暑の折から名で求人割合には充分就大馬力をかけ各方面に斡旋職してゐる失業者が益々増してゐる。

## 石城中堅

### 青年講習會開催

約百名が磐中校内で  
来る廿三日より四日間

第十二回石城中堅青年講習會は来る八月二十三日より二十六日まで四日間平町磐城中学校内に開催するが定員は約百名で各町村長より推薦された優良青年團であり會員は全部宿舎に收容され通學は許さぬものである。尚ほ講師は左の如し

- ▲法律 三笠平檢察
- ▲歐洲視察 木村代議士
- ▲港灣築 ウオラホ小名
- ▲濱修築事務所長 縣立磐城中学校庭球部川村駒場四郎(四七)を相手取り、伏見平町長長谷川、小林、村上の四名傷害の告訴を提起したが、

## 縣青年團体育大會

愈々来る十月五日に  
磐中グラウンドに開催

縣下十萬青年の血をわかす本縣聯合青年だん第七回体育大會はかねてこれが日取場所をせん衝中であつたが、いよいよ今秋十月五日平町縣立磐城中学校に開催と決定した、今季大會からは採点方法も變更され参加資格中従來出場を禁じてゐた小學校教員等も青年だんに加入してゐることを認めることになつた、尚ほ本年は神宮豫選がないだけ全力を本大會にそそぐことになるので必勝を期する各郡市の接戦を豫想される。

## 解雇手當を 窃取逃走

御馳走になつた  
石城郡内郷村大字高坂磐城炭礦坑夫板本藤吉(三二)は友人である同郡磐崎村三井炭礦坑夫佐川三造(三五)が炭礦山で解雇されたので五日夕刻佐川方を訪れビール等を御馳走になり同夜は同家に泊る事となり床についたが藤吉は夜中に起きて三造が虎の子の様に大事に仕舞つて置いた解雇手當現金六千餘圓を持出して逃走したので困つた三造は泣き出し、さうな顔で六日平署に届出

## 取引の事から 頭部を毆打

被害者から告訴  
石城郡神谷村上片寄檜町木村要次郎(六六)は平町田町の駒場四郎(四七)を相手取り、さうな顔で六日平署に届出

## 平第一校 臨海學 通信

お家を離れての第一夜！  
さすがに少し淋しい氣持ちで夜ふけるまで眠れずしく／＼と泣いてゐた友達もあつたやうだ。少しでも家を離れれば變つた氣持ちになるものだ。曉の夢を破つて集合の合圖、時正に午前五時、朝霧の街を通つて海岸に出た。まだ去りさらぬ朝霧の海が三井炭礦山後の悲劇である。

に大朱盆の如き太陽はギラ／＼とまはりながら、シツ／＼と東の海に昇つて行く。

怒りを壓して牙を渡る上川先生の號令に、元氣に満ちた体操が、打ち寄せるなぎさに立ち海に面して行はれる、怒りに負けぬ海國男兒の意氣を見よとばかりの呼稱は遠く太平洋にひびいて行く。

太平洋の波にあくまで洗ひ清められた大氣を深呼吸する清々しさ。

『これで六杯目だ』  
『僕はまだ四杯だ……』  
『物すごい會話がとび交ふ。』

八時、朝の勉強にかゝる九時海水浴。

けふは昨日とは打つて變つた好天氣、思ふ存分海水にひたることが出来た午後海水浴が終つてから僕等と先生とから成る平第一臨海學校チームと濱通りの強四倉チームと致可決したが、之れによつて町民の各階級が經濟的に救済されることになつてであらう。

鳥取市の無職高木某といふ老人が、日本刀をふるつて市役所に暴れこみ社會會員三名に傷害を負はせた。

救助金が不足からである、切られた役人こそ面の皮さ。

政府をうらむがよい。

和歌山縣下の興業組合ではその何れも嘗分休業と決した。

不景氣のあほりを食つて縣下四十ヶ所の劇場が休業であるとは、これが昭和といふ世界的進出した日本での出来事と思はれない、思ひたくもない何んだこのさまは。

政府が、あの決議、その

の野球の試合が行はれた我軍はよく守り、よく打ち遂に九對五で我軍は勝つた。

夕食を終つて掃除、勉強元氣に満ちた生活のうち一糸亂れぬ規律が守られて行く。

夜の散歩が約一時間許されて、さへ渡る月光の下に三々五々にうち連れて夜のなぎさの散歩。

午後八時、点呼、今日の樂しかつた事を語りあひながら何時か合宿第二夜の夢にはいつて行く。

對策、これ會、委員會、特別委員會、方針決定、農村、漁村、失業者、日雇業者、浮浪人、あれだこれだ、ぬかしてゐるが、これも満足するやうな對策がないぢやないか刻々と押迫つて行く國民の經濟生活、放置する意志はなくとも、決定的な方策を講じないで、そして宣傳よりも、實行が先にならぬと、全國大衆を無責任に放置したことになつてゐる。

考へろよ。

そして實行せよ。

## 人事

死亡  
齋藤藤重(一八)  
平町橋町三〇

平町揚土場  
▲上坂リウ(四四)  
▲平町南町  
根本孝子(三三)

## 世態

オースタリ人、エフ。ジ。グザアニー、ジ。クタグアニック二人連れで母國を出たのが、六年五ヶ月前であるといふがその間、自轉車で世界各國を突破すること六萬マイル。

豪いぞ、この難苦に忍従するこの出来る精神だけは學ぶべしぢやよ。



RESTAURANT 公衆大席場

福島縣平町 電話四三九

清凉宴會場

ホール

電話四三九

公衆大席場

### 港町から渡の波へ 磯洗ふ太平洋岸 (三)

松並樹。漁村。宿場

半島の旅へ踏み出した

ア キ ラ

車はよく音高く坂道をのぼる、下る杉の林をくぐりぬけるとさん道のやうな赤土道を走つてゐる。あの山越えるのかとみるまに、いつしか越えてゐるのである。老松の高麗な姿が、巖上からたれさがつてゐる断崖から下は海、牡鹿半島の書箱のやうな美しさと繪巻物をくりひろげて行くやうな風景が、するすゝるとのびてゐる。自動車は走る。二十五マイルを一気に走つてゐる。吹きあがつてくる涼しい風が、ホロをかすめて軽い音をたてると、新しい爽快感を感じる。みんなが、うさ／＼眠つてゐる。私もつり込まれてつい寝入つた。ガリ／＼と、小石をかむタイヤの気味悪い音に眼がさめると、郵便局前にどまつてゐる。建物が腐朽してゐるのをよく見ると、料理屋らしきが、寂しいことを一層痛々しくみせてゐる。昔しがなんとなしに思はれる漁村である。添田君に、サイダーを頼

んで買ひこみ、ラツパ飲みをしてはつきりする車はごうつと走り出した。それからの山道は、海へ寄り添ふて離れもせず、右へ、左へと飛ぶ。沖の方といつても、すぐ近いところに島が、點々としてゐる。能代とか、田代とか、その他いろいろの名があつて、半島情景の主因ともいふやうな存在である。濃い新緑につつまれてゐる島、そこにも人の家もあれば、血のしたたるやうな戀愛の争闘もあるとこのことである。七十七銀行平支店の山田さんが、若かりし日にこの島に降こめられて、數日滞在して島のロマンスを聞き、純真な熱情が創作となつて現れたとかその頃のことを聞いたのはこのあとであつたが美しく、平和にみられる島、そこにも近代の色調をまぬがれない人生があるものであらう。同乗した紳士が、それからそれへと、説明をしたり、考察を加へたりして名所案内役のやうに、少しうるさいが親切に教へてくれる。

口腔外科 齒科一般  
夜間も診療致します

丹野齒科醫院

日本大學 齒科醫學士

丹野淳

平町白銀十五番地

清ソな サロン  
明るい サロン  
洋酒は サロン  
食事は サロン  
奉仕は サロン  
僕等の サロン

サロンの公休日は毎月「第三火曜日」に變更致しました

夏の家具は 和久井屋

電話四〇五番

暑中御見舞

◎お暑さの折から皆々様の御健康を祈り申し上げます。どうぞ御引立の程を！

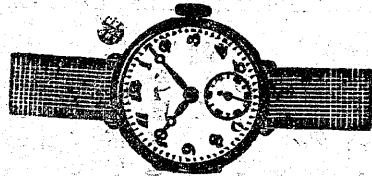
一、和洋結髪 平町二丁目西村橋町  
二、美容顔術 手塚とよ子  
三、美甲洗頭 徒弟一同  
四、縮毛矯正  
五、縮毛矯正  
六、御婚禮御仕度 電話呼出三三三

暑中御伺申上ます

責任

勉強

ダイヤ堂



親切

修理品御用命は特別勉強致します

平驛前新道通り

美術造花 葬儀用達

自轉車 卸商 附屬品

常磐線平町四丁目

山光堂

電話五五〇番

最新式高級

セダン型二台購入

自動車通のお客様は 斷然この車をお選び致します。高級車でも破格の料金です。ゼヒ一度御試乗を！

マツザキタクシー

電話番号は... 電話呼出三三三

カクニ石鹸

年週七賣發

賣特念記

7月22日ヨリ8月10日マデ20日間

一〇〇〇打二限

景品付大提供

御買上高

半打ニ 名入セルロイド

一打ニ 石輸入... 一個

洗面器... 一個

一ヶ... 金十錢

半打進物箱入 金六十錢

店商ヤルツ 十四百電目丁四町平

別府温泉より生れた

の靈藥

溫泉エキス 壹圓 五十錢

◎皆様是非お試し下さいませ

此外用溫泉エキスは今迄且つて世の中に無かつた神秘的の妙藥であります。連續使用しまして副作用がありません。と効力が確實な事とは他藥品のひではありません。

△萬病に靈効ある別府鑛水

定價 中瓶一圓 徳用二瓶三圓 平町五丁目

一手販賣店 山野辺藥局

一、藥事衛生の相談は弊局へ 一、仁丹體溫計フエバ―體溫計特約店